

議会だより たのはた

No.
125
2020.11.13
岩手県田野畑村議会



9 月定例会

第10回定例会議案を紹介 2ページ～
ここが聞きたい！一般質問 4ページ～
9月定例会で決まったこと 7ページ～
みんなのスマイル 8ページ～

大芦の工藤大輝さん親子。瑞稀(みずき)くんが生まれて、お兄ちゃんたちはおむつを替えてくれたり、帰ってくれば遊んでくれたり。にぎやかで楽しい家族です。



建設工事中の北山浄水場

9月定例会は、9月11日から17日までの7日間の日程で開かれました。11日は一般質問が行われ、4人の議員が登壇し、村の姿勢を質問しました。14日は議案の審議を行い、報告3件、承認2件、議案15件を原案どおり可決しました。また、令和元年度一般会計および各特別会計の決算認定7件を審査するため、議長を除く全議員で構成する決算特別委員会（委員長・小松山久男議員）を設置。14日から17日まで審査を行い、最終日の17日に本会議でいずれも認定しました。また、最終日には発議案1件が追加され、可決しました。

令和元年度決算

- **一般会計** 歳出総額62億9055万円、執行率62・4%
・起立多数で認定
- **国民健康保険特別会計**
○ 事業勘定 歳出総額6億2887万円、執行率87・7%
○ 直営診療施設勘定 歳出総額1億1246万円、執行率94・0%
・起立全員で認定
- **簡易水道特別会計** 歳出総額2億4818万円、執行率34・1%
・起立全員で認定
- **集落排水特別会計** 歳出総額5766万円、執行率88・2%
・起立全員で認定
- **下水道特別会計** 歳出総額247万円、執行率89・7%
・起立全員で認定
- **介護保険特別会計**
○ 保険事業勘定 歳出総額5億52万円、執行率96・8%
○ 介護サービス事業勘定 歳出総額1032万円、執行率97・8%
・起立全員で認定
- **後期高齢者医療特別会計** 歳出総額3830万円、執行率95・7%
・起立全員で認定

議決した主な議案など

※各決算の執行率は、予算現額に対する歳出総額の割合です。

● **令和元年度田野畑村の健全化判断比率及び資金不足比率の報告について**

令和元年度の健全化判断比率は次表のとおりです。実質赤字比率と連結実質赤字比率は赤字ではないため該当しません。実質公債費比率（標準財政規模に対する借金の比率）は8・7%で早期健全化基準25・0%を下回っております。

| 比率名 | 令和元年度 | 早期健全化基準 |
|----------|-------|---------|
| 実質赤字比率 | — | 15.0% |
| 連結実質赤字比率 | — | 20.0% |
| 実質公債費比率 | 8.7% | 25.0% |
| 将来負担比率 | — | 350.0% |

※比率が算定されなかった場合は「—」を記載している

● **田野畑村簡易水道机地区北山浄水場等整備工事の変更請負契約の締結に關し議決を求めることについて**
工事請負契約を1245万2千円増額し、総額を3億4905万2千円とするもの

農林水産体験交流施設の設置及び管理に関する条例

生きがいの館は、老朽化などの理由から令和元年7月より改修工事を実施し、農林水産体験交流施設として7月31日に完成。これに伴い、条例を制定するものです。制定内容は、管理方法や使用料などで、10月1日から施行します。完成した施設は今後、農林漁業者の研修や会議、旅行者などの宿泊施設として活用します。



完成した農林水産体験交流施設

令和元年度一般会計歳入歳出決算認定（産業開発公社）

決算特別委員会で審査され、本会議で認定されたものです。ここでは、特別委員会の中からいくつかの質疑を要約してお伝えします。

【問】パッケージのデザイン変更は大きな販売戦略、経営戦略。これが明確に役員会、理事会で協議されていない。どなたがどの段階で決定するのか。

【答】外部の意見を取り入れる機会をもちながら、進めていく。

【問】株式会社化の目的は何か。

【答】改革推進検討委員会での答えは、役所にもたれすぎている体質から脱皮して自立すること。

【問】公社の職員を、合同会社に出向させる一番の根拠は何か。

【答】今の中でできる最良の方法だと意見をいただき、報告を受けて理事会でも承認をいただいた。

- **一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例**
国の例に準じ、新型コロナウイルス感染症に対処するため職員の特殊勤務手当について、所要の改正をするもの
- **令和2年度一般会計補正予算（第8号）**
7億1106万3千円を追加し総額を71億1881万2千円とするもの。主な内容は次のとおり。
・ 公共土木施設等災害復旧工事（過年災）：4億5千万円
・ 財政調整基金積立金：1億2811万1千円
・ 道路維持事業：2493万9千円
・ 村営住宅整備事業：1293万8千円
- **令和2年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号）**
事業勘定に49万4千円を追加し、総額を6億3615万円。直営診療施設勘定に26万円を追加し、総額を1億2794万4千円とするもの
- **令和2年度介護保険特別会計補正予算（第1号）**
保険事業勘定に763万8千円を追加し、総額を5億1107万9千円とするもの

議案 Pick up

こんなことが決まりました

Pick up 2

Pick up 1

インフルエンザワクチンは例年通り確保できるか

村長 --- 必要数量を確保できる見込み



上山 明美議員

【問】今年のインフルエンザワクチンは、例年通り確保できるのか。また、接種優先対象者を決めて実施する予定か。

【村長】ご指摘のとおり、新型コロナウイルスの影響が心配されていたが、今年も例年通りのワクチンを確保することができる見込みとなった。

接種時期については、例年より若干早く開始する方向で検討しており、定期接種対象者なども含め広報などで周知していく。

【問】県内で新型コロナウイルス感染が発生したが、2学期に計画していた学校行事は、どのように行う予定か。

【教育長】新型コロナウイルス感染症対策について、半年間の経験・研究が進められ、当初に比べ、的確な予防対策が示された。国・県・文部科学省・県教育委員会などの感染予防基準に従い、小・中学校で2学期に計画されている学校行事は、感染予防対策として縮小などを考慮しつつ実施していきたい。

近日中の例を挙げれば、小学校5年生は「ふるさと学習」2日間を村内で実施している。中学校2年生の「宿泊学習」は盛岡市で実施予定である。

延期になっている小・中学校の修学旅行、学習発表会、文化祭も感染対策を講じながら実施する予定で進んでいる。

コロナ禍の中でさまざまな困難に立ち向かうこととなるが、児童生徒の学習や思い出が豊かになるよう支援していきたい。

決算審査意見

●監査委員 早野一弘、工藤求

・経常収支比率(※)は93.6%と高い率で、財政構造の弾力性が失われつつある。一般的に70%から適正水準だが、平成28年度は前年度より4.2ポイント上昇した。

・収入未済額の減少に努めていただくことを強く望む。

・それぞれが意識し、健全な行財政運営に努めるよう希望する。

(※) 地方公共団体の財政構造の弾力性を表しており、人件費、扶助費、公債費などの経常的な経費に、地方税、地方交付税、地方譲与税などの経常的な収入がどの程度充当されているかを比率で示しています。

請願と陳情

●「田野畑村に放射性廃棄物を持ち込ませない条例(仮称)」制定についての請願書

・提出者 豊かな三陸の海を守る会 共同代表 横田有平

・審議結果 継続審査

●東日本大震災被災者の医療費窓口負担の免除継続を求める要請

・提出者 岩手県保険医協会 会長 南部淑文

●職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の陳情書

・提出者 岩手県教職員組合 下閉伊支部 支部長 鈴木永輝

ここが聞きたい！ 一般質問

| 質問者 | 質問項目 |
|--------|---|
| 上山 明美 | <ul style="list-style-type: none"> ◆インフルエンザワクチン確保の見通し、接種優先者を決めるのか ◆県内で新型コロナウイルス感染が発生したが、2学期に計画していた学校行事は、どのように行う予定か (その他の質問) <ul style="list-style-type: none"> ・新役場庁舎建設計画の方針と、今後どう計画を進めるのか ・「いわての学び希望基金」による三陸鉄道の通学定期が半額となっている。3年間の予定だが、延長はないか ほか5件 |
| 佐々木 芳利 | <ul style="list-style-type: none"> ◆新型コロナウイルス感染症対策事業のプレミアム商品券、プレミアム付き前売り飲食券の販売実績 ◆羅賀荘、産業開発公社の経営状況 |
| 佐々木 功夫 | <ul style="list-style-type: none"> ◆財政健全化対策および新役場庁舎建設白紙化についての村長の見解 ◆漁獲量減少に対する村の緊急支援策 (その他の質問) <ul style="list-style-type: none"> ・一次産業の後継者問題と振興策 ・産業開発公社の今年度の営業実績と事業の一部民営化(株式会社化として)の取り組み状況 ほか1件 |
| 中村 勝明 | <ul style="list-style-type: none"> ◆ふるさと納税の取り組みと今後の施策 ◆新道の駅の運用に係る取り組み状況 (その他の質問) <ul style="list-style-type: none"> ・被災者の医療費・介護保険料免除措置について次年度以降の状況 ・産業開発公社の一部民営化に係る有能な人材登用の取り組み状況 ほか5件 |

(一般質問のうち、各議員2項目を抜粋し掲載しております。)

プレミアム商品券の販売実績は

村長 --- 9月4日現在で総数の48.8%であり、好調な売れ行き



佐々木 芳利議員

【問】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業①「プレミアム商品券」②「プレミアム付き前売り飲食券」の販売実績は。

【村長】①9月4日現在の販売実績は、販売総数6千セットのうち、2927セット(48.8%)である。

②総数600セットのうち、401セット(66.8%)を販売しており、いずれも好調な売れ行きである。

【問】出資比率の高い第3セクター①「羅賀荘」②「産業開発公社」の売上高、運営資金対応などの経営状況は。

【村長】羅賀荘の売上高は、7月が2970万7千円(前年比38.8%減)、8月は3445万1千円(前年比38.4%減)となり、各月とも前年比で約4割減となった。

収支の状況は、6月下旬に日本政策金融公庫から3千万円の感染症特別貸付を受け、また、国の持続化給付金や雇用調整助成金なども受給し、今年度末までの当面の運転資金として活用している。

②産業開発公社の売上高は、第1四半期(4月～6月期)は、1億600万円であった。年間売上計画3億9800万円に対する進捗率は27%となっている。前年同期との比較では、264万円の減収となっている。

運営資金対応などの経営状況は、新型コロナウイルスの感染後の増収、増益の確保は厳しいことが予想されるが、鋭意努力を重ね、キャッシュフロー動向を見極めながら経営管理を図っていく考えである。

9月定例会で決まったこと

| 議案等番号 | 議案名等 | 審議結果 |
|--------|---|------|
| 報告第1号 | 車両損傷事故に係る損害賠償事件に関する専決処分の報告について | 報告 |
| 報告第2号 | 車両損傷事故に係る損害賠償事件に関する専決処分の報告について | 報告 |
| 報告第3号 | 令和元年度田野畑村の健全化判断比率及び資金不足比率の報告について | 報告 |
| 承認第1号 | 専決処分した事件の承認について(令和2年度田野畑村一般会計補正予算(第6号)) | 承認 |
| 承認第2号 | 専決処分した事件の承認について(令和2年度田野畑村一般会計補正予算(第7号)) | 承認 |
| 議案第1号 | 村道沼袋田代線道路改良舗装その2工事の変更請負契約の締結に関し議決を求めることについて | 可決 |
| 議案第2号 | 23災第663号平井賀漁港海岸施設防潮堤災害復旧(遠隔操作装置設備)工事の変更請負契約の締結に関し議決を求めることについて | 可決 |
| 議案第3号 | 田野畑村簡易水道机地区北山浄水場等整備工事の変更請負契約の締結に関し議決を求めることについて | 可決 |
| 議案第4号 | 村道切牛真木沢線外道路災害復旧(1災407号・408号)工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて | 可決 |
| 議案第5号 | 村道島越浜岩泉線道路災害復旧(1災591号)工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて | 可決 |
| 議案第6号 | 村道鉄山線道路災害復旧(1災596号)工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて | 可決 |
| 議案第7号 | 村道鉄山線道路災害復旧(1災597号)工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて | 可決 |
| 議案第8号 | 村道鉄山線落石対策施設設置工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて | 可決 |
| 議案第9号 | 田野畑村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | 可決 |
| 議案第10号 | 田野畑村立保育所設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例 | 可決 |
| 議案第11号 | 一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例 | 可決 |
| 議案第12号 | 田野畑村農林水産体験交流施設の設置及び管理に関する条例 | 可決 |
| 議案第13号 | 令和2年度田野畑村一般会計補正予算(第8号) | 可決 |
| 議案第14号 | 令和2年度田野畑村国民健康保険特別会計補正予算(第3号) | 可決 |
| 議案第15号 | 令和2年度田野畑村介護保険特別会計補正予算(第1号) | 可決 |
| 認定第1号 | 令和元年度田野畑村一般会計歳入歳出決算認定について | 認定 |
| 認定第2号 | 令和元年度田野畑村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について | 認定 |
| 認定第3号 | 令和元年度田野畑村簡易水道特別会計歳入歳出決算認定について | 認定 |
| 認定第4号 | 令和元年度田野畑村集落排水特別会計歳入歳出決算認定について | 認定 |
| 認定第5号 | 令和元年度田野畑村下水道特別会計歳入歳出決算認定について | 認定 |
| 認定第6号 | 令和元年度田野畑村介護保険特別会計歳入歳出決算認定について | 認定 |
| 認定第7号 | 令和元年度田野畑村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について | 認定 |
| 発議案第1号 | 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書について | 可決 |

新庁舎建設の計画は、いったん白紙に戻すべき

村長 --- いったん白紙ではなく、一時保留とさせていただく



佐々木 功夫議員

【問】①村の財政は非常に厳しいと私は認識している。財政を健全化する必要があると考え、どのような対策を講じるのか。②新庁舎建設の計画は、いったん白紙に戻すべきだと思うが、村長の考えは。

【村長】①対策は、原則として歳入の見込額に見合った歳出規模となるよう経費の削減を図っていく必要がある。後年度の財政負担を考慮したハード事業の計画的な執行や、経常的経費の一層の見直し、削減が求められている。そのため村では、本年度、行財政改革大綱およびプランを策定し、経費の削減に向けた取り組みを進めていく。

②いったん白紙ではなく、一時保留とさせていただく考えである。

【問】水産業について、漁獲量減少に対する村の緊急支援策の考えはないか。

【村長】畜養を進めるためには、漁民、漁協、県、水産関連指導機関、村が一体となり安定的な水産業の構築に向けて取り組んでいく。また、本年度から、ワカメの生産拡大、継続的な経営を図る目的から、ワカメ養殖を専門とした地域おこし協力隊を採用し、ワカメ養殖事業者とともに実証を始めている。

加えて、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、漁業従事者を含む第一次産業従事者の経営継続支援策の一つとして、資機材購入費や出荷経費を支援する農林水産物安定生産・流通支援補助金を制定した。既に、補助申請の受け付けを開始しているが、さらなる周知徹底を図っていく。

ふるさと納税の今後の施策は

村長 --- 返礼品の導入は慎重に検討したい。公社と連携し、特産品のPRを図る



中村 勝明議員

【問】ふるさと納税の取り組みはどうか。担当課、公社など一体となった施策を今こそ検討すべきとの声が根強いが、その検討は。

【村長】村では、「田野畑むらづくり基金」を平成19年10月1日にスタートし、令和元年度末までの13期で1004件、6620万4008円の寄付をいただいている。

「返礼品付きふるさと納税」は、ふるさとや地域を応援するという制度本来の趣旨にそぐわない面から、村ではこれまで導入を控えてきた。返礼品の導入は、制度の趣旨に沿った対応を原則とし、慎重に検討したい。

公社などの連携は、これまで同様、懐かし村民制度の運用・PRに協力いただき、新型コロナウイルス対応の国の交付金を活用した「ふるさと小包業務」で連携を図り、特産品のPRと村に思いを寄せてくださる方との関係性の強化に取り組んでいきたい。

【問】新道の駅について、これからの運用は人材の配置こそ求められている、来年度の事業開始に当たり、どう進めているか。

【村長】人材を確保し、配置することは、非常に重要な課題。また、道の駅の運営会社は、人材育成も重要であり、地域の方々との接点も、重要な育成の場である。

まずは、元気な田野畑村を発信し、相手方に「田野畑村と村民の魅力」に興味を持っていただくことが必須であり、運営会社は、地域への貢献や活性化に資することなど、行政も関わり合いを持ちながら、支援・指導を行っていききたい。

みんなのスマイル😊



山根 洋子さん
(羅賀 56歳)

◆村の好きなところは

食べ物新鮮でおいしく、自然と四季を感じれるところ。そして、村民が穏やかで優しく、気持ちがいいところです。

◆村や議会に期待することは

効果的でニーズにあった、行き届いた行政施策をしていただきたいです。地域の資源を外に発信して、みんなが誇りを持てる村を作っていただきたいです。

また、村の職員がきちんと向き合って考えてくれるので、うれしく思っています。

◆スマイルや元気のもととは

孫が3人いて、食べちゃいたいくらいかわいいので元気をもらえます。

また、ライオンズクラブに入会しています。微力ながら18人の先輩方とボランティア活動をしていきたいです。

議会を傍聴しませんか？

次の定例会は、
12月中旬に
開会予定です。

傍聴の
手続きは簡単！

議場の入口で、受付簿に
記入するだけです。



農林水産体験交流施設を見学



完成した施設内を見学する様子

編集後記

決算特別委員会が、4日間
審査されました。

令和元年度田野畑村一般会
計および各特別会計決算につ
いて、田野畑村監査委員より
決算審査報告がありました。
その中で、「経常収支比率
は、前年度より4.2ポイント増え、
93.6%と高い値となっており
ます」と報告されました。
今後の本村の財政運営が心
配されます。

(広報公聴常任委員会

委員長 小松山 久男)